

令和 4 年 3 月 7 日

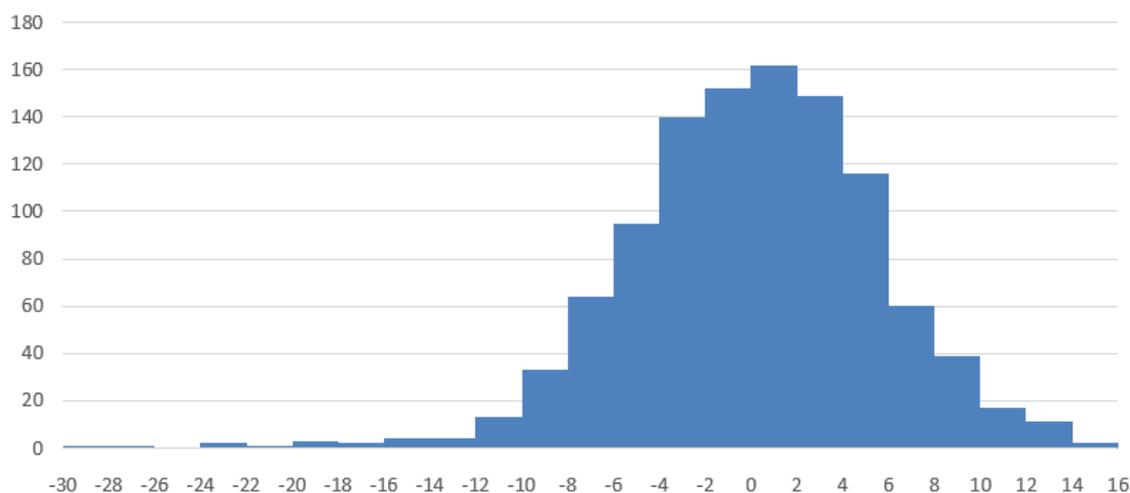
< ワンポイント・レッスン（理論・基礎知識） >
（相場格言・「落ちてくるナイフは・・・」）

「落ちてくるナイフはつかむな」という相場格言があります。暴落途中に買えば更に安くなり大損することになりかねない。ナイフが床に落ちてからつかむとケガ（大損）はしないというものです。覚えておきたい格言です。

もっとも、投資スタンス（順張り、逆張り、安定した時期でないと投資しない等）により異なりますが、逆張りの場合、どこが床か見定めるのは難解、床と思っても底が抜けることもあり、床を待っていると短時間で大きく反転して買い場を逃がしたり、よくあることです。

ファットテールについては、20 年 8 月に当コーナーでコメントしていますが…、その中で、関連して TOPIX・13 週移動平均乖離率は、下記のグラフにあるように、多くは -15% ~15% のレンジ内に収まっています。こうしたことから、分布からみて、中心から大きく離れたときは「稀に見る現象なので平均的なゾーンへの回帰が起こる確率が高い」として逆張りでの投資タイミングの判断材料の一つとして説明したことがあります。

TOPIX/13週移動平均乖離率
(2000年1月 - 2020年7月・週足)



All Copyright © ゴールデン・チャート社

先週末の TOPIX13 週移動平均乖離率は、▼5.0%。最近では、マーケットのボラティリティが小さく▼10%を超えることは少なくなりましたが、下方乖離がどこまで広がるか、トレースして置きたいところです。マーケットに「絶対はありません」が、「確率が高いかも…」は追いかけてみたいテーマです。

(了)